

地域振興県土警察常任委員会資料

(平成26年1月21日)

- 犯罪抑止総合対策の推進状況（平成25年中）について 1
(生活安全部・刑事部)
- 交通事故発生状況（平成25年中）について 2
(交通部交通企画課)
- 平成26年鳥取県警察運営指針及び重点目標について 3
(警務部警務課)

警 察 本 部

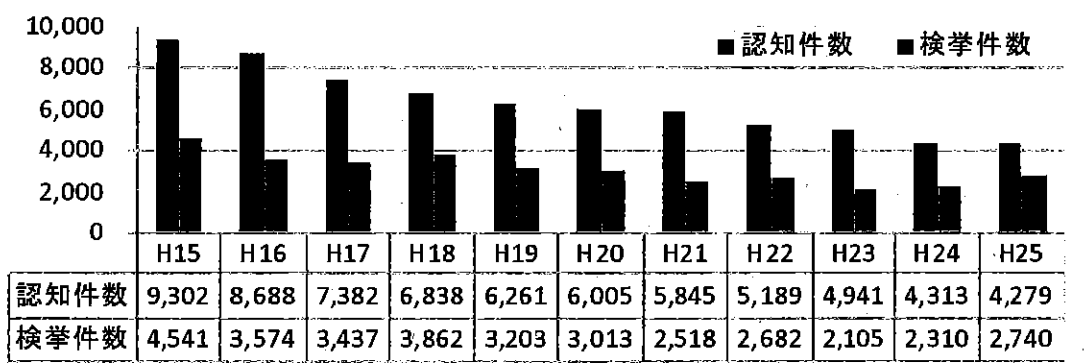
犯罪抑止総合対策の推進状況（平成25年中）

平成26年1月21日
警察本部
(生活安全部・刑事部)

平成25年の刑法犯認知件数は、前年に比べ減少しましたが、自転車盗、特殊詐欺などの罪種は増加した状況であり、以下のとおり報告します。

1 刑法犯認知・検挙件数の状況（県内）

- 刑法犯認知件数は4,279件で、前年同期比34件(0.8%)減少し、平成16年以降10年連続で減少した。
- 戦後最多であった平成15年(9,302件)の46.0%で2年連続で半数以下となった。
- 検挙件数は2,740件で、検挙率は64.0%であった。



2 重点罪種認知件数の状況等

区分	刑法犯 認知件数	重点罪 種合計	重点罪種							
			自転車盗	車上ねらい	自販機ねらい	性犯罪	侵入盗	特殊詐欺	器物損壊	万引き
H25	4,279	2,647	898	274	23	29	301	29	428	665
H24	4,313	2,703	862	319	69	23	380	17	392	641
増減数	-34	-56	+36	-45	-46	+6	-79	+12	+36	+24
率(%)	-0.8	-2.1	+4.2	-14.1	-66.7	+26.1	-20.8	+70.6	+9.2	+3.7

[概要]

- 重点罪種の認知件数は2,647件で、前年比56件(2.1%)減少、刑法犯認知件数全体に占める割合は61.9%であった。
- 重点罪種の中で、自転車盗(898件)と万引き(665件)の占める割合は59.0%であった。
- 車上ねらい274件(-14.1%)、自販機ねらい23件(-66.7%)、侵入盗301件(-20.8%)と前年に比べ大幅に減少した。
- 減少要因としては、
 - ・ 鍵掛けの被害防止対策
 - ・ 制服警察官による街頭活動等の強化
 - ・ 地域安全パトロール隊によるパトロール強化
 - ・ 防犯ボランティア等と協働した見回り活動 等によるものである。
- 特殊詐欺の認知件数は29件で、前年に比べ12件増加、被害者29人のうち、60歳以上が22人(75.9%)、女性が19人(65.5%)であった。

3 その他の状況

金融機関、コンビニでの強盗事件の発生はなかった。

4 今後の犯罪抑止対策の推進事項

- 高齢者を中心とした特殊詐欺被害防止対策
- 地域の犯罪情勢に即した効果的な抑止対策及び検挙活動
- 防犯カメラの設置拡充
- 自治体、企業、防犯ボランティア等と連携した防犯活動

交通事故発生状況（平成25年中）について

平成26年1月21日
警察本部
(交通部交通企画課)

平成25年中の交通事故発生状況について、以下のとおり報告します。

1 発生状況（平成25年の件数及び負傷者数は概数）

(1) 県下の状況

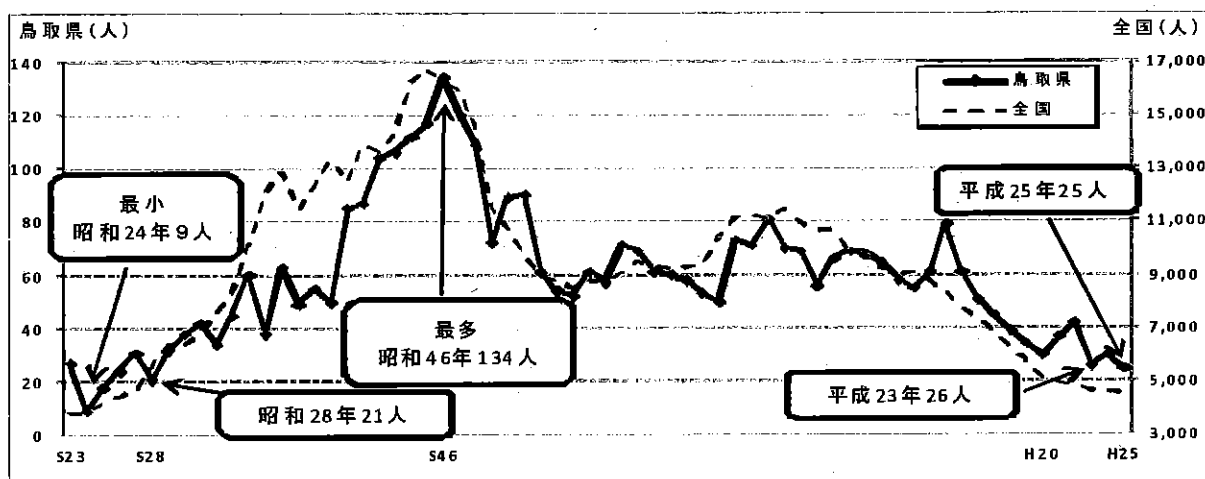
	H25	H24	増減数	増減率
件数	1,280件	1,389件	-109件	-7.8%
死者数	25人	30人	-5人	-16.7%
負傷者数	1,618人	1,658人	-40人	-2.4%

(2) 全国・中国管区の死者数

	H25	H24	増減数
全国	4,373人	4,411人	-38人
管区	341人	368人	-27人

- 交通事故死者25人は、昭和28年以来3度目の20人台で全国最少であった。
- 件数、負傷者数は9年連続で減少した。

2 交通事故死者の推移



3 死亡事故の特徴

(1) 高齢者死者が大きく減少するも全年齢死者に占める割合は最多

	歩行中		自転車		運転中		同乗中		その他		計		
	高齢者		高齢者		高齢者		高齢者		高齢者		高齢者	構成率	
H25	9人	3人	1人	1人	12人	4人	2人	2人	1人	1人	25人	11人	44.0%
H24	14人	9人	4人	2人	10人	4人	2人	1人	0人	0人	30人	16人	53.3%
増減数	-5人	-6人	-3人	-1人	2人	0人	0人	1人	1人	1人	-5人	-5人	-
増減率	-35.7%	-66.7%	-75.0%	-50.0%	20.0%	-	-	100.0%	-	-	-16.7%	-31.3%	-

- 高齢者の死者数が大きく減少（前年比-5人）するも全年齢死者に占める割合は最多（高齢者死者11人、構成率44.0%）であった。
- 歩行中死者数が前年と比較し減少するも、全て（9人）夜間に発生した。

(2) 飲酒死亡事故が1件発生し、飲酒事故は前年と引き続き多発

【飲酒による人身事故の推移】

	H20	H21	H22	H23	H24	H25
飲酒に伴う人身事故	27件	22件	20件	29件	16件	15件
うち死亡事故	1件	0件	6件	0件	2件	1件

平成26年鳥取県警察運営指針及び重点目標について

平成26年1月21日
警察本部
(警務部警務課)

平成26年における警察の大綱方針である鳥取県警察運営指針及び治安向上のために取り組むべき警察活動の方向性を示す重点目標を次のとおり策定した。

策定した運営指針、重点目標等については、各所属の執務室に掲示するとともに、全職員に名刺大のラミネート加工されたカードを配付して周知することとしているが、各種教養の機会を捉えて、さらなる周知を徹底し、組織全体への浸透を図りながら業務を推進する。

【運営指針】

県民の期待にこたえる警察

～安全で安心な鳥取県をめざして～

【重点目標】

- **犯罪抑止等のための総合対策の推進**
 - ・ 犯罪の起きにくい社会づくりの推進
 - ・ ストーカー・DV事案等への迅速かつ的確な対応
 - ・ 生活経済事犯対策、サイバー犯罪対策の推進
 - ・ 少年非行防止・保護総合対策の推進
 - ・ 地域警察における事態対処能力の向上
- **重要犯罪等の検挙と組織犯罪対策の推進**
 - ・ 重要犯罪、重要窃盗犯等の検挙活動の推進
 - ・ 暴力団対策、薬物銃器対策の推進
 - ・ 犯罪のグローバル化対策、犯罪インフラ対策の推進
- **交通死亡事故抑止に向けた総合対策の推進**
 - ・ 高齢者に重点を置いた交通事故防止対策の推進
 - ・ 飲酒運転根絶対策の推進
 - ・ 安全・安心な交通環境の整備
- **テロの未然防止と緊急事態対策の推進**
 - ・ テロの未然防止対策の推進
 - ・ 緊急事態に迅速・的確に対応できる総合的な諸対策の推進
- **警察活動基盤の充実強化**
 - ・ 若手警察職員の早期戦力化などの人材育成の推進
 - ・ 業務の効率化を推進するためのシステムの構築
 - ・ 犯罪被害者等に対する支援の推進

